

令和5年度9月補正予算案の概要

1 予算編成方針

エネルギー・食料品価格等の物価高騰による課題に迅速かつ適切に対処するため、国の交付金等を活用し、物価高騰対策を切れ目なく実施する。

また、新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行後も引き続き必要な対策や、G7広島サミットの成果の持続・発展に向けた取組、社会的基盤の強化など、6月補正予算編成後の状況変化等を踏まえ、必要性が認められる取組を時機を逃さず実施する。

2 予算規模

(1) 物価高騰等への対応	6,922百万円 [特別会計繰出金を除く実質事業費] [うち一般会計 6,918百万円]
(2) 新型コロナウイルス感染症への対応	824百万円 [基金積立を除く実質事業費]
(3) 広島サミットの成果の持続・発展	707百万円
(4) 社会的基盤の強化	2,545百万円
(5) その他	1,537百万円 [基金積立等を除く実質事業費] [うち一般会計 1,328百万円]
合計（特別会計繰出金及び基金積立等を含む）	21,465百万円 [うち一般会計 21,253百万円]

3 主な事業の内容

(1) 物価高騰等への対応

事業費 6,922百万円
[特別会計繰出金を除く実質事業費]

- エネルギーや食料品等の価格転嫁が困難な業種の事業者等への支援について、国の交付金等を活用し、12月までの3か月間を基本として、対策期間を延長

ア 物価高騰による影響の緩和	6,922百万円
(ア) 事業者への支援	
○ 交通事業者への支援	102百万円
燃油費高騰の影響が継続して厳しい経営状況が続く交通事業者に対して、引き続き、価格高騰の影響額の一部を支援	

※ 端数処理の関係で積上げ数値と合計値等が異なる場合がある。

○ 医療機関・社会福祉施設等への支援	915百万円
医療機関・社会福祉施設等に対して、原油価格・物価高騰による光熱費や食材費などの高騰の影響を緩和するため、引き続き、価格高騰の影響額の一部を支援	
○ 金融機関を活用した資金繰り支援	[債務][242百万円]
中小企業等に対して、長期・低利の資金繰り支援の拡充を図るため、金融機関を活用した伴走支援型特別資金の融資枠を増額 《融資枠:6,344億円⇒7,004億円》	4,045百万円
○ 地域の実情に応じた中小事業者への支援	200百万円
電力・ガス・物価高騰等の影響を大きく受けた県内中小事業者に対して、市町が単独で支援事業を行う場合、引き続き、県が事業費の一部を補助	
○ 肥料価格高騰に対する支援	127百万円
肥料価格の高騰による農業経営体への影響を緩和するため、引き続き、肥料の購入金額の一部を支援	
○ 配合飼料価格高騰に対する支援	1,382百万円
配合飼料価格の高騰による畜産経営体への影響を緩和するため、引き続き、配合飼料の購入金額の一部を支援	
○ 学校給食用牛乳を供給する酪農経営体への支援	40百万円
学校給食用牛乳向けの生乳の生産を行う酪農経営体に対し、生産コストの上昇分の一部を支援	
(イ) 県立・私立学校、指定管理施設における物価高騰対策	
○ 学校寄宿舎における燃料価格高騰対策	18百万円
県立・私立学校の寄宿舎における燃料価格高騰に対する負担軽減を図るため、引き続き、価格上昇分を設置者等へ支援	
○ 指定管理施設における燃料価格高騰対策	93百万円
・ 燃料価格高騰を背景に、指定管理施設において高騰している光熱水費の価格上昇分を増額	【一般会計】 89百万円 【港湾特別整備事業費特別会計】 4百万円
・ マリーナ施設の光熱水費価格上昇分の増額にあたり、一般会計から港湾特別整備事業費特別会計に繰出	2百万円 [特別会計繰出金]

※ 端数処理の関係で積上げ数値と合計値等が異なる場合がある。

(2) 新型コロナウイルス感染症への対応

事業費 824百万円

[基金積立を除く実質事業費]

- 新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行後も引き続き、介護・障害福祉サービス事業所等におけるサービス提供体制を確保

ア 安心・安全な県民生活

824百万円

- 介護サービス事業所等のサービス提供体制の確保
 - ・新型コロナウイルス感染症の影響による介護サービス事業所等におけるかかり増し経費について継続して支援 800百万円
 - ・介護サービス事業所等における感染拡大防止対策等を充実させるため、国からの交付金を「地域医療介護総合確保基金」へ積立 [基金積立] 800百万円
- 障害福祉サービス事業所等のサービス提供体制の確保 24百万円
 - 新型コロナウイルス感染症の影響による障害福祉サービス事業所等におけるかかり増し経費について継続して支援

(3) 広島サミットの成果の持続・発展

事業費 707百万円

- サミットを契機に世界から広島への注目や関心が高まっている中、「核兵器のない平和な世界」の実現に向けて、若者の参画を得つつ平和の取組を着実に推進するとともに、国内外からの更なる観光客の獲得や「選ばれる」県産品の創出等に向けた広島の魅力発信を展開

ア 平和の取組・若者の参画

15百万円

- G7各国における「若者による対話イベント(仮称)」の実施 15百万円
 - 広島への関心を更に高めつつ、地球規模の課題解決に向けた機運向上を図るため、若者をG7各国に派遣し、現地の若者と議論・交流する場を提供

※ 端数処理の関係で積上げ数値と合計値等が異なる場合がある。

イ 広島の魅力発信	692百万円
<p>○ 広島県宿泊促進キャンペーン</p> <p>420百万円</p> <p>サミットの開催効果を活かした宿泊需要を確実に取り込み、物価高騰や人手不足等の課題を抱える県内宿泊事業者を支援</p>	
<p>○ サミット効果を活用した県産品の魅力発信</p> <p>10百万円</p> <p>サミット開催による広島への注目度の高まりを活かし、広島県内において、県外各地のバイヤーを招へいた県産品商談会を開催し、物価高騰の影響を受けている県産品関連事業者を支援</p>	
<p>○ サミット効果を活用した日本酒海外販路拡大支援</p> <p>20百万円</p> <p>広島サミットで注目が高まった県産の日本酒について、フランスを中心とした海外での販路拡大を図ることで、物価高騰の影響を受ける県内事業者(酒蔵)を支援</p>	
<p>○ ポストサミットにおける海外進出支援</p> <p>13百万円</p> <p>広島サミットを契機として、インド・ベトナム両国と、経済交流を進め、県内企業の海外進出や高度人材の獲得を支援</p>	
<p>○ 食の魅力の発信</p> <p>60百万円</p> <p>広島サミットを契機として、県産農林水産物の販路・消費拡大へ向け、プロモーションを強化</p>	
<p>○ 広島空港の国際航空ネットワークの再構築に向けた支援</p> <p>170百万円</p> <p>新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴う旅客需要の回復傾向を受け、広島空港の国際航空ネットワークの再構築に向けて、航空会社等に対して、必要な経費の一部を支援</p>	

※ 端数処理の関係で積上げ数値と合計値等が異なる場合がある。

(4) 社会的基盤の強化

事業費 2,545百万円

ア 地域共生社会の実現

43百万円

○ 高度医療・人材育成拠点の整備及び検討

- ・ 高度医療・人材育成拠点の整備に向けた設計や土地の取得を進めるとともに、運営主体となる地方独立行政法人の設立や県立広島病院の跡地活用の方向性の実現等に向けた必要な検討を実施

【一般会計】 [債務][107百万円] 43百万円
【病院事業会計】 [債務][19,937百万円]

- ・ 高度医療・人材育成拠点の整備に向けた設計について、 [債務][1,767百万円]
病院事業会計から受託

イ 激甚化・頻発化する気象災害等への対応

2,502百万円

○ 令和5年7月豪雨等災害対応(公共事業)

2,429百万円

令和5年7月豪雨等により被災した施設の復旧等

【内訳】

- [補助災害復旧事業] [債務][280百万円]
 - ・ 土木施設災害復旧費(道路、河川、砂防施設) 1,482百万円
 - ・ 農林水産施設災害復旧費(農地・農業用施設)
- [単独災害復旧事業] [債務][75百万円]
 - ・ 土木施設災害復旧費(道路、河川、砂防、港湾、漁港施設) 186百万円
 - ・ 公共施設災害復旧費(自然公園施設)
- [単独公共事業] 760百万円
 - ・ 道路事業 294百万円(道路施設の修繕等)
 - ・ 河川事業 374百万円(河道内の堆積土等撤去、護岸の修繕等)
 - ・ 砂防事業 92百万円(砂防施設の修繕等)

○ 防災・減災対策(公共事業)

74百万円

令和5年6月に落石により被災した道路法面の復旧や再度災害防止

※ 端数処理の関係で積上げ数値と合計値等が異なる場合がある。

(5) その他

事業費 1,537百万円

[国への返還金・基金積立・予算減額を除く実質事業費]

○ サッカースタジアム等の整備	147百万円
社会情勢により、インフレスライド条項を適用したことによる事業費増について、事業主体の広島市に対して、サッカースタジアム等整備経費の一部を補助	
○ ユニタール広島事務所への支援	25百万円
中四国地方唯一の国連機関であるユニタール広島事務所の活動及び事務所を維持するため、同事務所の移転に係る経費を支援	
○ G7広島サミット応援寄附金の精算	7百万円
県において一括して受け付けた寄附金について、広島市に対し、寄附収入額の2分の1を交付	
○ 全国旅行支援に係る超過事業費の負担	192百万円
令和5年6月まで実施した全国旅行支援「やっぱ広島じゃ割」について、予算額を超過した事業費を負担	
○ かき殻の新たな有効活用法確立へ向けた取組	88百万円
鳥インフルエンザ等の影響により加工量が減少しているかき殻について、新たな有効活用法の確立へ向け、かき殻を用いた漁場整備を試験的に実施	
○ 県立広島病院の設備更新	209百万円
老朽化により診療に支障が生じている県立広島病院の血管撮影装置を更新 【病院事業会計】	
○ 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金等の返還	5,087百万円
過年度に受け入れた新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金等の国庫支出金に係る精算後の不用額を国へ返還	
○ 財政調整基金への積立	4,800百万円
地方財政法に基づき、令和4年度決算剰余金の一部を財政調整基金へ積立 [基金積立]	

※ 端数処理の関係で積上げ数値と合計値等が異なる場合がある。

○ 新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴う予算の減額

▲1,759百万円

新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行に伴い、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に不用額が生じる見込みの事業の予算を減額し、物価高騰対策の財源として活用

○ 国の内示増を踏まえた予算整理(公共事業)

870百万円

補助公共事業等の国からの内示において当初予算を上回る内示のあったものについて予算整理を実施

4 補正予算の規模

(1) 会計別の状況

(単位:百万円, %)

区 分	現計予算額 A	9月補正額 B	累計額 C(A+B)	対現計予算比		(参考) 令和4年度 9月補正額
				C/A	対前年同期比	
一 般 会 計	1,158,635	21,253	1,179,888	101.8	96.2	47,324
一 般 事 業	818,232	17,881	836,112	102.2	96.7	39,349
職 員 給 与	222,286	0	222,286	100.0	97.8	0
公 共 事 業	118,118	3,372	121,489	102.9	90.1	7,975
特 別 会 計	557,324	4	557,328	100.0	103.3	1
企 業 会 計	55,050	209	55,258	100.4	76.3	425
合 計	1,771,010	21,465	1,792,474	101.2	97.5	47,750

(2) 公共事業の状況

(単位:百万円, %)

区 分	現計予算額 A	9月補正額 B	累計額 C(A+B)	対現計予算比		(参考) 令和4年度 9月補正額	
				C/A	対前年同期比		
一 般 会 計	補 助 事 業	56,739	901	57,640	101.6	99.3	3,242
	公 共 直 轄 事 業	11,819	42	11,861	100.4	96.4	148
	計	68,557	943	69,500	101.4	98.8	3,390
	単 独 事 業	32,122	760	32,882	102.4	90.5	4,585
	災 害 復 旧 事 業	17,438	1,669	19,106	109.6	67.8	0
合 計	118,118	3,372	121,489	102.9	90.1	7,975	
特 別 会 計	県 営 住 宅 事 業 費	1,925	0	1,925	100.0	64.9	0
合 計	120,042	3,372	123,414	102.8	89.6	7,975	

※ 端数処理の関係で積上げ数値と合計値等が異なる場合がある。

(3) 債務負担行為

計22,508百万円

【一般会計】

○ 公園施設災害復旧事業(単独)	75百万円
○ 地域医療構想推進事業	107百万円
○ 広島県信用保証協会の損失補償	242百万円
○ 二級河川手城川河川改修費	100百万円
○ 庁舎等管理施設整備事業	1,767百万円
○ 土木施設災害復旧事業	280百万円

【企業会計】

病院事業会計

○ 地域医療構想推進事業	19,937百万円
--------------	-----------

※ 端数処理の関係で積上げ数値と合計値等が異なる場合がある。

5 一般会計の状況(款別内訳)

(単位：百万円，%)

区 分		現計予算額	9月補正額	累 計 額	構成比
歳 入	県 税	341,743	0	341,743	29.0
	地 方 消 費 税 清 算 金	140,709	0	140,709	11.9
	地 方 譲 与 税	52,231	0	52,231	4.4
	地 方 特 例 交 付 金	1,580	0	1,580	0.1
	地 方 交 付 税	188,808	0	188,808	16.0
	交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	500	0	500	0.0
	分 担 金 及 び 負 担 金	7,582	77	7,660	0.7
	使 用 料 及 び 手 数 料	9,146	0	9,146	0.8
	国 庫 支 出 金	164,106	3,588	167,694	14.2
	財 産 収 入	1,242	0	1,242	0.1
	寄 附 金	113	0	113	0.0
	繰 入 金	60,261	2,150	62,411	5.3
	繰 越 金	0	9,409	9,409	0.8
	諸 収 入	102,725	3,954	106,679	9.1
	県 債	87,888	2,074	89,962	7.6
	合 計	1,158,635	21,253	1,179,888	100.0
歳 出	議 会 費	2,122	0	2,122	0.2
	総 務 費	56,621	5,122	61,744	5.2
	民 生 費	144,103	1,639	145,742	12.4
	衛 生 費	135,175	4,332	139,507	11.8
	労 働 費	3,650	0	3,650	0.3
	農 林 水 産 業 費	29,843	1,702	31,545	2.7
	商 工 費	114,083	4,918	119,001	10.1
	土 木 費	100,387	1,877	102,264	8.7
	警 察 費	65,492	▲ 24	65,468	5.5
	教 育 費	184,663	18	184,682	15.6
	災 害 復 旧 費	17,438	1,669	19,106	1.6
	公 債 費	147,031	0	147,031	12.5
	諸 支 出 金	157,026	0	157,026	13.3
	予 備 費	1,000	0	1,000	0.1
合 計	1,158,635	21,253	1,179,888	100.0	

※ 端数処理の関係で積上げ数値と合計値等が異なる場合がある。

(参考)

新型コロナウイルス感染症への対応

累計額 627,611百万円

(単位:百万円)

新型コロナウイルス感染症への対応	R4年度までの累計額	R5年度現計予算額	9月補正予算額	5類移行に伴う減額補正		累計額
				5類移行に伴う減額補正	5類移行に伴う減額補正以外	
感染拡大防止対策	178,074	12,306	▲ 1,674	▲ 1,674	0	188,706
医療提供体制の確保	177,661	35,769	0	0	0	213,429
事業継続と雇用維持	153,999	29,627	▲ 12	▲ 12	0	183,615
その他	37,115	2,791	751	▲ 73	824	40,656
一般会計 計	546,849	80,492	▲ 935	▲ 1,759	824	626,406
国民健康保険事業費特別会計	267	0	0	0	0	267
港湾特別整備事業費特別会計	234	0	0	0	0	234
特別会計 計	500	0	0	0	0	500
病院事業会計	704	0	0	0	0	704
公営企業会計 計	704	0	0	0	0	704
合計	548,053	80,492	▲ 935	▲ 1,759	824	627,611

※ R4年度までの累計額は、R元年度からR3年度までの決算額、R3年度繰越額（R3→R4）、R4年度最終予算額の合計。

※ 「一般会計 計」は、基金への積立を除く実質事業費。

※ 端数処理の関係で積上げ数値と合計値等が異なる場合がある。